

平成26年度 第4学年 国語科シラバス

広島市立白島小学校

月	単 元 名	学 習 活 動
4	「こわれた千の楽器」 図書館へ行こう 心の動きを文章に書こう 漢字の読み方に気をつけよう	<ul style="list-style-type: none"> ○ 場面の様子や人物の気持ちが伝わるように、工夫して音読します。 ○ 図書館の配架と本の分類を知り、本の探し方を確かめます。 ○ 気持ちが伝わるように工夫して文章を書きます。 ○ 漢字の音訓や送り仮名について理解します。
5	「ヤドカリとインゲンチャク」 案内係になろう わたしが選んだ今月のニュース 漢字辞典の使い方を知ろう メモの取り方をくふうして聞こう	<ul style="list-style-type: none"> ○ 段落と段落の結び付きを考えながら読み取ります。 ○ 相手が知りたいことを考え、必要なことを選んで話します。 ○ 出来事を分かりやすく報告する文章を書きます。 ○ 漢字辞典の仕組みと三種類の索引の使い方を知り、漢字の学習に活用します。 ○ 事柄と事柄の関連に気をつけて話を聞き、工夫してメモを取ります。
6	「走れ」 「広告と説明書を読みくらべよう」 「一つの花」 お願いやお礼の手紙を書こう	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中心となる人物に気をつけて、様子や気持ちを考えながら読みます。 ○ 目的による表し方の違いを読み取ります。 ○ 物語を読んで、場面の変化の移り変わりや気持ちの変化を読み取ります。 ○ 目的に合わせて書くことを選び、依頼状や礼状などを書きます。
7	わたしの考えたこと 「ことわざブック」を作ろう 本は友達 感想文を書こう	<ul style="list-style-type: none"> ○ 伝えたいことの内容を明確にし、文章の組み立てを考えて書きます。 ○ ことわざや故事成語について知り、ことわざの意味を理解して使います。 ○ 読書への関心を高め、多様な本を読みます。 ○ 読書した中から、心に残ったお話を選んで感想文を書きます。
9	「ふしぎ」/「よかったなあ」 自由作文 「今の自分」を話します 文末の言い方に目を向けよう	<ul style="list-style-type: none"> ○ 場面の様子を思い浮かべながら、詩を声に出して読みます。 ○ 生活の中で経験したことを詩や作文に表します。 ○ 伝えたいことをはっきりさせ、材料を選んで話す。自分と比べながら聞きます。 ○ 文末表現には、話し手や書き手の判断や物事のとらえ方が表れていることを理解します。
10	「世界一美しいぼくの村」 連詩にちようせんしょう 文の組み立てを考えよう 「くらしの中の和と洋」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家族やふるさとを思う心をえがいた、いろいろな本を読みます。 ○ 言葉から想像を広げて、詩を作ります。 ○ 主語・述語・修飾語それぞれの働きを理解し、文の構成をとらえます。 ○ まとまりごとの内容や、何をどのように比べているかを考えながら読み取ります。
11	みんなで話し合って みんなで新聞を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> ○ 話し合いの基本的な進め方を知り、司会を中心にそれぞれの役割を果たしながら話し合います。 ○ 取材したことを整理して、分かりやすい記事を書きます。読み手の興味をひく書き方を工夫します。
12	文と文をつなぐ言葉の働きを考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文と文を接続する言葉の働きを理解します。
1	「百人一首」を声に出して読んでみよう 目的に合わせて書こう 「ごんぎつね」 報告します、みんなの生活 同じ読み方の漢字に気をつけよう	<ul style="list-style-type: none"> ○ 短歌を声に出して読んで言葉の響きやリズムを感じ取るとともに、情景を思い浮かべます。 ○ 伝えたいことに合わせて必要な資料を選び、伝える内容や形式を考えて文章を書きます。 ○ 場面の移り変わりに気をつけて、人物の気持ちの変化をとらえます。 ○ 調べたことを整理して、ポスターを使い順序よく報告します。 ○ それぞれの漢字には意味があることを理解し、同音・同訓の漢字を正しく使い分けます。
2	「ゆめのロボット」を作る 「十さいのわたし」文集を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> ○ 筆者の考えがどんな言葉で表されているかに注意して読み、文章を読んで考えたことを、理由や例を挙げながら書きます。 ○ 1年間の思い出や未来の自分への手紙を書き、文集にまとめます。
3	漢字を使って読みやすい文を書こう 「木竜うるし」(人形げき)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字の良さを知り、漢字と仮名を用いた表記に関心を持ちます。 ○ 場面の様子や人物の気持ちが伝わるように、工夫して音読劇をします。
こんな方法で評価します。		<ul style="list-style-type: none"> ○ ノート ○ テスト ○ 作品(詩・作文・感想文など) ○ 学習用具の準備・片付け ○ 授業態度 ○ 発言内容 ○ 音読 ○ プリント